

# ときわぎ 学校評価臨時号

平成28年10月28日  
京都市立常磐野小学校  
校長 松本 威雄

## 【学校教育目標】

「自ら学び 心豊かに たくましく生きる 常磐野の子の育成」

## 【目指す子ども像】

- |   |               |
|---|---------------|
| と | 友だちを大切にする子    |
| き | きまりを守る子       |
| わ | わかった、できたを目指す子 |
| の | のびのびと元気な子     |



## 【目指す学校像】

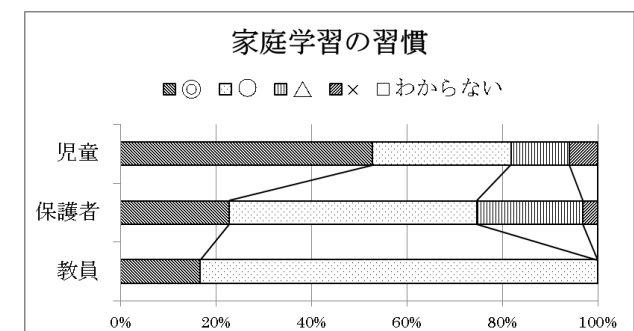
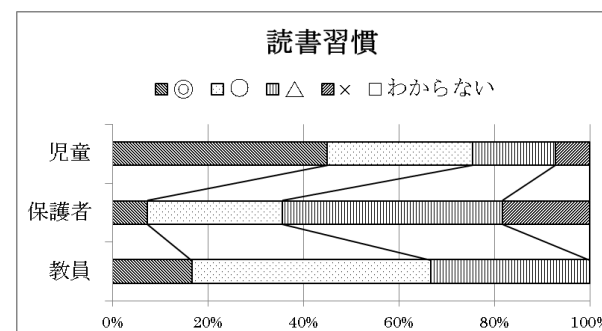
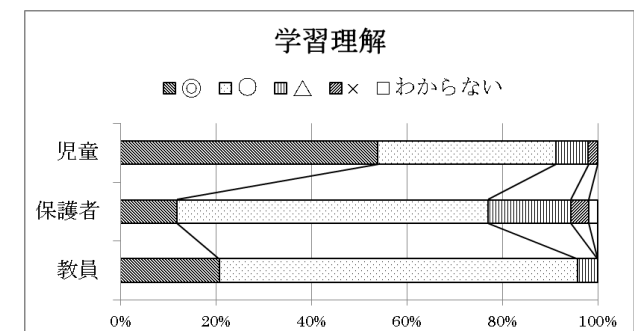
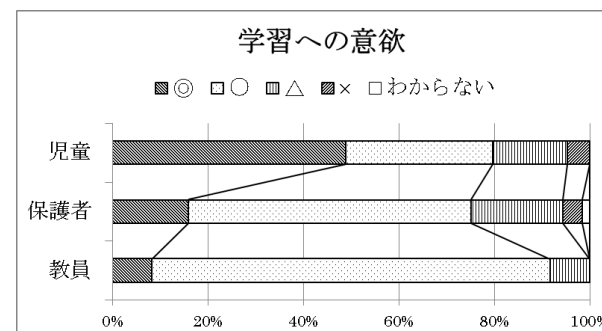
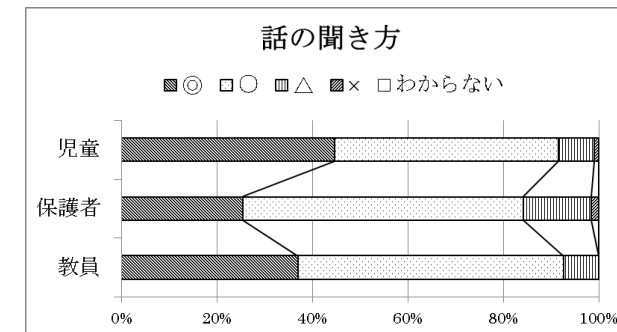
- ◎明日も行きたくなる学校
- わかる喜び、学ぶ楽しさを実感できる学校
- 自分が認められ、安心して生活できる学校
- 信頼できる、大好きな教職員や友だちがいる学校
- 保護者・地域と協働の教育活動を進める学校

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。常磐野小学校では、毎年2回、保護者の皆様・児童・教員による「学校評価アンケート」を実施しています。第1回（前期）学校評価の結果がまとまりましたので、ご報告させていただきます。

今年度は、評価の項目を大幅に変更しました。保護者の方には、主にご家庭での働きかけ（一部はお子様の実現度）をご回答いただきました。また、児童は自分自身の振り返りを、教員は自分自身がどれだけの指導をしているかの振り返りを行いました。保護者の皆様から頂きましたアンケートや児童・教員によるアンケートをもとに、本校の取組やこれからの子育てについて、学校教育目標の目指す子ども像や目指す学校像の視点から考察を行いました。

グラフについては、全て棒の左から◎（よくできている）、○（大体できている）、△（あまりできていない）、×（できていない）の評価で表しています。

## 確かな学力の育成について

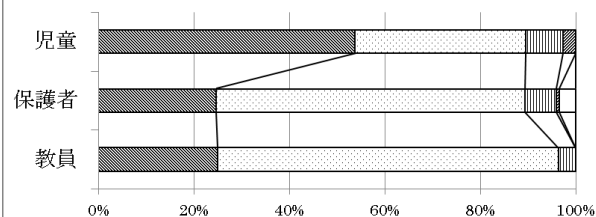


「読書習慣」以外は、いずれもおよそ8割以上の児童がプラス評価をしています。これまでの学習規律の徹底や授業実践の工夫、帯時間やがんばり勉強における基礎的な学力をつける取組、ご家庭での家庭学習へのご支援など、「わかる喜び、学ぶ楽しさを実感できる学校」に向けての取組の成果があらわれてきたのだと思います。しかし、裏を返せば、1～2割の児童がマイナス評価をしていることになります。また、日々の学習を振り返ると、自分の思いや考えを進んで発表することに課題があるといった実態があります。今後、全ての児童に届く学習指導のあり方をさらに考え、日々の授業実践のさらなる充実を図っていきたいと考えています。「読書習慣」に関しては、他の項目と比べて児童・保護者・教員とも評価が低い結果となりました。学校では朝読書や図書ボランティアの方による読み聞かせに加え、フレンズデーでの6年生児童による読み聞かせや図書委員会による読書週間のイベントを行い、読書への関心を高めています。読書は、学力を高める下支えになるとともに、知識も広がってくれます。学校での読書の習慣を家庭にも広げていくために、学校での取組や家庭との連携をさらに進めていきたいと考えています。

## 豊かな心の育成について

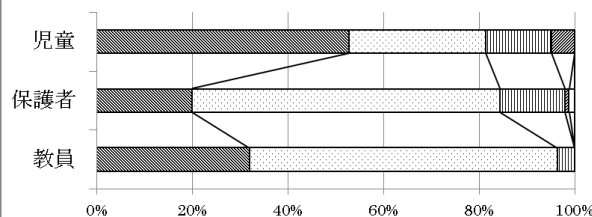
先生や友達との関係

■◎ □○ ▨△ ■× □わからない



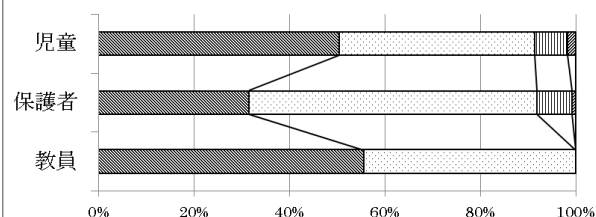
話しやすい雰囲気

■◎ □○ ▨△ ■× □わからない



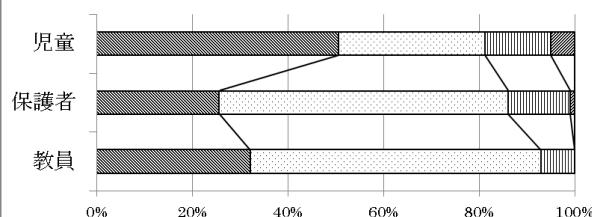
きまりや約束

■◎ □○ ▨△ ■× □わからない



あいさつ

■◎ □○ ▨△ ■× □わからない

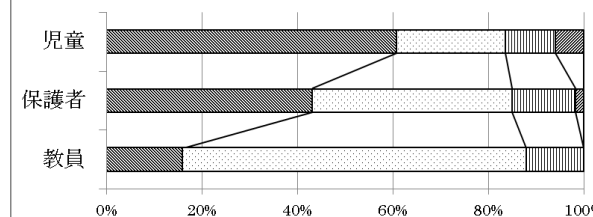


「先生や友達との関係」に関しては、児童・保護者の方ともプラス評価が約9割となりました。この項目については、昨年度も同様の文言で児童にアンケートを行っており、昨年度と比較すると86%（昨年度後期）から89.5%（今年度前期）へと評価が上がり、大変うれしく感じています。今後も、「信頼できる、大好きな教職員や友だちがいる学校」の実現を目指し、さらに取組を進めていきます。「あいさつ」に関しても、昨年度と比較すると79%（昨年度後期）から81.1%（今年度前期）へと評価が上がっています。しかし、2割弱の児童はマイナス評価をしています。あいさつの意味や大切さについて今後も指導するとともに、児童が挨拶をしたいという気持ちになるよう取組を続けていきたいと思っています。

## 健やかな体の育成について

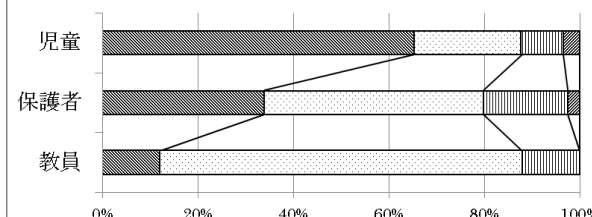
基本的な生活習慣

■◎ □○ ▨△ ■× □わからない



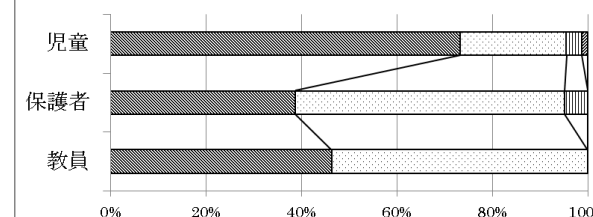
運動や外遊び

■◎ □○ ▨△ ■× □わからない



安全な遊び方・登下校

■◎ □○ ▨△ ■× □わからない

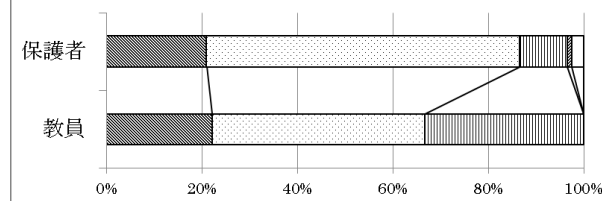


全ての項目において、児童・保護者の方・教員ともおよそ8割以上のプラス評価となりました。特に、「安全な遊び方・登下校」に関しては、評価が非常に高い結果となり、大変うれしく思っています。大切な子ども達の命です。保護者の方や教員が児童に適切に働きかけ、児童自身に自分の命は自分で守るという意識が根付いてきた結果だと思っています。また、児童の登下校を見守って下さっている常磐野パトロール隊や地域の方々には、大変感謝しております。児童がこのような高い評価をしたのも、常磐野パトロール隊や地域の方々のおかげです。今後も、児童が安全に登下校できるよう引き続きご協力ください。どうぞよろしくお願いいたします。

## 児童の様子発信について

学校便りやホームページ

■◎ □○ ▨△ ■× □わからない



保護者の方からは、自由記述で「ホームページはいつもすぐUPされていて、学校の行事がよく分かるので常に見ています。」など肯定的なご意見をいただきました。しかし、3分の1ほどの教員がマイナス評価をしています。そこで、現在は、より児童の様子を保護者の方にお伝えできるよう取り組んでいるところです。

など肯定的なご意見をいただきました。しかし、3分の1ほどの教員がマイナス評価をしています。そこで、現在は、より児童の様子を保護者の方にお伝えできるよう取り組んでいるところです。

常磐野小学校学校運営協議会第2回理事会を10月21日（金）に開催しました。今回は、前期の教育活動を振り返るとともに、全国学力・学習状況調査や学校評価アンケートの結果とその分析について学校から説明し、理事会の皆様から次のようなご意見をいただきました。

- たてわり活動や学校行事の取組を引き続き進めていき、子どもたちが生き生きとしている学校にしていってほしい。
- 読書週間の取組後、子どもたちが読み聞かせをする姿が見られたということは非常に良いことだ。ただ、そのあと、周りの大人が子どもたちの本に対する思いをどのように伸ばしていくかが大切だと思う。
- スマートフォンやパソコン等の使用の仕方が心配である。夜遅くまで使用して夜寝るのが遅くなっているのではないか。

など

頂いたご意見を今後の教育活動に活かし取り組んでまいります。